

月刊 保育とカリキュラム

5

May
2011

トリプル
特集
2

参観日に
オススメ

親子あそび

トリプル
特集
1

キュッ!
よくばり
HAPPY★PRICE

定価 590円

トリプル
特集
3

秋田喜代美先生による
子ども・子育て新システムについて

連載 保育・教育の基本を学びましょう!

『保育課程・教育課程』とは?

*参観日のおもちゃ
*Familyプレゼント

信頼度No.1!

181人
の編集委員

指導
計画

後ろから!



子どもたちのようす



★棚に置く、壁にはり付けるなど、子どもたちと考えてよいでしょう。



飾り付けは

ひとりひとりの思いに添つて
子どもたちに目安がわかるように
★棚に置く、壁にはり付けるなど、子どもたちと一緒に考えてもよいでしょう。

★家という設定ですが、それだけにとらわれず、子どもたちの思いにも気持ちを添わせながら言葉をかけましょう。

子どもたちがするときに言葉のかけ方にどうなっているのかな
「いっぱいともだちがいるかも」「かいだんがいっぱいあるんじゃない」
「いっぱいともだちがいるかも」「えほんみたい!」「いっぱいいくるの?」

活動のポイント

ひとりひとりの思いに添つて

★画用紙を折る幅や屋根の形などは、まずは保育者が実際にやってみせましょう。子どもたちがするときに言葉のかけ方も配慮しましょう。

「ここを切つて…反対側も同じように切ると…」
「じゃあ、そーっと開け

「じゃあ、そーっと開け

「そうだね、余った所も折ろうね」

「やねみたい」

「えほんみたい!」

「いっぱいいくるの?」

「おうちの横の大きさをどれぐらいにしようかなって考えて、折つてみてね」

「折つた所はそのままにして、裏返して、また同じように折つて、それを繰り返していくと…」

「今日はこんな細長い画用紙を持ってきたよ。この画用紙を折つて、おうちをいっぱい作つてみるよ」

「色画用紙(白、水、黄、橙、桃など)いろいろな大きさの長方形に切る。例ハツ切用紙を…」

色はペンの線が見えるもので、あれば何色でもかまいません。

家と家をつなぎ合わせる場合もあるので、配色がよいものを選ぶようにしましょう。

●フェルトペン
●ハサミ
●のり

おうちがいっぱい!! 想像しながら描こう!

まき先生の

活動のねらい

- ★自分なりの表現を楽しむ。
- ★自分の思いを込めて描くことを楽しむ。



3 家の中に入していく

4 家と家をはり合わせる



1 画用紙をじやばら状に折る

2 山形に切つて、広げる

おうちを作ろう!

絵画・造形Live 3・4・5歳児 絵あそび

執筆/平野真紀(常磐会短期大学教授)
実践協力/大阪・住の江幼稚園

用意するもの